

科目名		作業療法運動学			授業の種類	講義	講師名	
授業回数	8回	時間数	15時間 (1単位)	配当学年・時期	作業療法士科2年		必修・選択	必修

【授業の目的・ねらい】

人間の運動や動作の特徴について理解し、作業療法評価や治療に必要な動作の観察・分析および活動分析について学習する。

【授業全体の内容の概要】

講義及びグループでの動作分析および活動分析、レポート作成、発表を通して観察・記録・報告の過程を繰り返し学習する。

【講師の実務経験】

新行橋病院、宝塚第一病院、宝塚リハビリテーション病院にて作業療法として従事

【授業終了時の達成課題(到達目標)】

人間の運動や動作の特徴を説明することができ、更に対象者の動作の観察・分析および活動分析に活用できることを目標とする。

回数	講義内容
1	動作分析概論(バイオメカニクスの基礎)
2	動作分析～基本動作(寝返り)～
3	動作分析～基本動作(起き上がり)～
4	動作分析～基本動作(立ち上がり・着座)～
5	動作分析～基本動作(歩行)～
6	動作分析～基本動作(車椅子駆動)～
7	動作分析～基本動作(階段昇降)～
8	動作分析～基本動作(移乗)～
	定期筆記試験

【準備学習・時間外学習】

【使用テキスト】

書籍名	著者名	出版社
身体運動学	市橋 則明	メジカルビュー
基礎運動学	中村隆一	医歯薬出版

【単位認定の方法及び基準(試験やレポート評価基準など)】

小テスト・定期試験の結果を合わせてテスト点数の評価を行う。